



# 精 進



R2.4.6

令和2年度がスタートして1年間の航海が始まるのと同時に、鹿工の112ページ目が開かれました。これからこのページを鹿工生全員で埋めることとなります。主役は君たちです。全員で力を合わせ、協力していかないとページを埋めることはできません。一人ひとりの大事な役割がそれぞれにあるからです。これから先、荒波も予想されますが、「チーム鹿工」一丸となって一人ひとりが積極的かつ主体的に行動していきましょう。どんな困難にも負けずに途中で諦めることなく、皆が元気で楽しく、活気のある鹿工にしましょう。

今年度の重点目標を次の3点にしました。1年間、常に意識して行動してください。

## 1. 積極的かつ主体的に 「挑戦」する姿勢の確立

状況判断を基に目標や目的を設定し、それに向かって考えて行動する。途中で軌道修正をしながらも、失敗を恐れずに途中で諦めることなくゴールを目指して挑戦する姿勢を身につける。「その場」「その時」に何をすべきか、「何のため」なのか等を考え、意識を高める。  
(自分の価値を高め、自分自身を財産とする)



## 2. 凡 事 徹 底

目まぐるしく変化する世の中で、どのような社会状況になろうとも、自分自身を財産として活躍できる人材になることを目標に、「当たり前のことを誰にも負けないくらい一所懸命行い続ける」ことをしっかり習慣づける。

「挨拶と掃除はチャンスをつかむための準備作業」  
〈整理整頓をはじめ、挨拶・門礼、話を聞く姿勢、掃除など誰にも負けないくらいきちんとする〉



## 3. 日 々 精 進

本校の校訓の最初に掲げられている通り、日々向上を目指して努力する。何事にも集中して取り組むという意味である。鹿工生として常に意識しよう。



## 精 進 創 造 誠 実

### 校 訓 を 常 に 意 識 し よ う

#### 常に精進努力を重ね

今行っていることは「何のため」か、高い目的意識をもって努力する。

#### 工業人として未来へ向かって創造し

将来のリーダーになるため、視野を広げ、何事にも諦めずに挑戦し続ける。

#### 一日一日を誠実に生きよう

人として最も大切なことです。誰が見ていなくてもお天道様が見ています。妥協したり、恥じることは絶対にしない。



### ◎ 令和3年3月には、1年の航海を終え、成長した新しい自分が待っています

「挑戦」なくして成長することはありません。一所懸命取り組んでの失敗は経験となり、必ず糧となって後に役立ちます。結果として無駄なことは何一つ無く、全て意味があります。今まで「日常生活」が全ての基本であり、結果を出すための最も大事な要素だということを言い続けてきました。挨拶やマナー、授業や資格取得を含め、掃除や部活動等、手を抜いたり妥協してしまうといざという時に、必ずその思考や行動が出てしまい良い結果は期待できません。上手いかなかったことを人や、もののせいにする人はとても格好悪いですね。原因は全て自分にあるということを忘れないでください。当たり前を続けることは簡単ではありませんが、当たり前を積み重ねると特別になるのです。君達は将来プロフェッショナルになり、同時にリーダーとしての活躍を期待されている人材です。鹿工生全員が、常に「いいかげんなことをしない生徒たれ！」を胸に刻んでください。

